

申し上げます

あいさつ～



明けまして

おめでとうございいます

市民の皆様におかれましては、令和3年の新春をお健やかにお迎えになったこととお慶びを申し上げます。昨年中は市政推進にあたり、多大なご理解とご協力を賜りましたことあらためてお礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振った年でした。その影響は日本国内はもちろん、島根県内、さらには益田市内にも及んでいます。春先以降は、感染防止のため、様々な事業やイベントの中止・延期や長期の学校休校などの判断を行なったところです。この間、市民、事業者の皆様にはご理解、ご協力をいただくだけでなく、積極的な創意工夫により乗り切っていただきまし。このことについて心から敬意を表します。11月2日には「益田市ニューノーマル宣言」を発表し、経済と人々の心のつながりの回復を目指しております。しかしながら、一方で全国および近隣の感染状況を絶えず注視していく必要があると考えております。

また、東京オリンピック・パラリンピックの1年延期にともない、アイルランド自転車競技選手団の事前キャンプも同様に延期となったこと、および一昨年中国地方において先行上映され、好評を博した映画「高津川」の全国公開がやはり延期となったことは非常に残念なことでした。本年の東京大会の実現とキャンプの実施、そして映画の大ヒットを強く待ち望んでいます。

一方で、昨年は今後の本市の発展につながる重要な成果が次々と上げられたという意味で特筆すべき年でもありました。萩・石見空港の東京線が羽田発着枠政策コンテストの結果、2往復

運航継続となったこと、山陰道の須子～小浜間が「益田西道路」として新規に事業化されたこと、「中世日本の傑作 益田を味わう」

「地方の時代に輝き再び」と題した中世益田に関するストーリーが日本遺産に登録されたこと、雪舟サミット構成6自治体で作成した庭園間交流連携促進計画「雪舟回廊」がガーデンツーリズム登録制度に登録されたこと、さらには高津川が6年ぶりに国土交通省の認定する「水質が最も良好な河川」に選ばれたことなどです。コロナ後を見すえ、さらにはコロナとの共存を図るなかで、これらの成果を十分に活かし、観光振興、地域振興につなげていきたいと考えています。

人類を脅かすウイルスとのたたかいは予断を許しませんが、益田の有する数多くの資産や魅力を活かし、当市のさらなる発展を実現し、関係するすべての人々が益田市を誇りに思える「益田プライド」を実現するため、力強く踏み出していききたいと思えます。変わらぬご支援・ご協力をお願いするとともに、市民の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



益田市長

山本 浩章

謹んで

新春のご祝詞を
申し上げます

市民の皆様方には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

市長 山本 浩章
ほか 職員一同

議長	中島 守
副議長	河野 利文
議員	齋藤 勝廣
同	平原 祐一
同	河本 亮
同	高橋 伴典



初春のお慶びを

～新年のご



謹賀新年

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた令和3年の新春をお健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より市議会の活動並びに市政各般にわたり、深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスに始まり、新型コロナウイルスに終わった一年間であり、まだ終息には至っておりません。感染拡大防止のため、経済活動が制限され、毎年開催されてきた各種イベントも自粛を余儀なくされてきました。様々な経済支援策が講じられましたが、地元経済は、コロナ前の状況に回復した兆しは見えない状況にあります。

このような中、市議会では、議会改革の取組として、執行部に政策提案することを目指し、委員会ごとの議員間討議を始めております。また、議会の透明性を高めるため、一般会計決算審査特別委員会のライブ中継を行いました。コロナ禍において、市議会としても議会運営の変更を余儀なくされ、例年、多くの皆様に来場いただいております議会報告会の開催を中止し、各地区の地域自治組織や設立準備委員会の役員の皆様との意見交換会に代えさせていただきます。新しい日常の中でも、市民の皆様の声を聴き、政策に反映できるよう広報活動を継続し進めてまいります。

本年は、延期された東京オリンピック・パラリンピックが開催される予定です。益田市では、

アイルランドのオリンピックおよびパラリンピック自転車競技選手団が、事前キャンプを行うこととなっています。これを契機に、自転車を活用した交流はもとより、アイルランドとの文化・スポーツなど様々な分野での交流を深めていくことが望まれます。その一歩として、益田市民全体でアイルランド自転車競技選手団を歓迎し、その活躍を応援しましょう。

益田市の産業振興や地域振興を図る上で欠かすことのできない、萩・石見空港につきましましては、東京線2往復運航が令和5年3月まで継続されることが決定しました。コロナ終息後を見すえ、利用促進に取組んでいくことが求められます。本年も市民の皆様とともに、萩・石見空港の利用促進に努めてまいりたいと存じますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

山陰道につきましては、一昨年、国土交通省より、三隅～益田間の開通見通しが令和7年度と示されたのに続き、昨年は、須子～小浜間が「益田西道路」として新規事業化され、本格的にスタートしています。萩市へ向けての事業の推進が益田市の経済活動にとって重要となつてきます。引き続き、市や県と連携して、国に対して積極的に要望活動を展開してまいります。

今後とも市民の皆様にご指導ご協力をお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



益田市議会議長

中島 守

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
寺戸真二	中島賢治	弥重節子	石川忠司	大賀満成	三浦智	和田昌展	安達美津子	永見おしえ	弘中英樹	林卓雄	大久保五郎	福原宗男	寺井良徳	佐々木恵二	久保正典	同	同

